

大阪社会保障推進協議会との協議等議事録（要旨）

旭区役所 企画課

1 日 時 令和6年1月30日（火）午前10時～12時

2 場 所 旭区役所 3階 第2・第3会議室

3 団 体 名 大阪社会保障推進協議会

4 協議等の趣旨 2023年度大阪市24区キャラバン行動要望書についての協議

5 出 席 者

（団体側）

代表者 外18人

（本市）

旭区役所 課長4人、課長代理8人

6 議事

（1）介護保険に関して（項目番号1）

団体要望概要

- ① 大阪市の標準保険料は全国で5番目に高い。保険料段階も15段階なので、20段階程度に細分化してほしい。
- ② 減免制度の適用数を教えてほしい。
- ③ 介護保険の所得減少減免は、国民健康保険より条件が厳しい。適用の条件を国民健康保険と同じようにするべき。

本市説明概要

- ① 要望については、福祉局に伝える。
- ② 令和5年1月26日現在、旭区内での減免適用数は約200世帯超。そのうち所得減少によるものが35世帯程度、生活困窮によるものが200世帯弱となっている。
- ③ 要望については、福祉局に伝える。

（2）医療・公衆衛生について（項目番号2）

団体要望概要

- ① コロナが2類から5類に変わったが、保健福祉センターの体制について聞きたい。

- ② コロナが幅広い医療機関で受診できる医療体制に段階的に移行しているというのだが、発熱時に受け入れてくれる医療機関が少ない。
- ③ 高齢者夫婦がコロナに感染した場合、以前のような重症センターに入れるのか。
- ④ 5類になったのに、ヘルパーが介護に来られないと聞いたが、なぜ来てもらえないのか。

本市説明概要

- ① 保健福祉センターの体制については、保健副主幹が1名定着しており、係長が1名増えている。災害時医療も含めて、局と兼務している保健師が1名いる。
- ② 発熱患者について、一定様々な医療機関で診ていただいていると聞いている。医療機関がなくて困っているというような連絡は区役所には入っていない。
- ③ 5類になっているので重症センターに入ることは難しいと考えるが、医師会や病院と連携しながら何とかそういう方を救えるようにしたい。
- ④ 事業者側の判断となる。そういった場合もケアマネジャー等と相談しながら、その方が不自由なく生活できるようにできればと考えている。

(3) 国民健康保険について（項目番号3）

団体要望概要

- ① 来年、大阪府内統一保険料となるため、大阪市としては16～17%の保険料アップが予想され、日本一高い保険料になると思われる。大阪市民が耐えられると思うか。
- ② 医療費の一部負担金減免制度は大阪府で統一されている制度だが、大阪市は昨年の実績件数が2件しかなく、大阪市より人口の少ない自治体のほうが件数が多い。件数が多い自治体の市民は、こういう制度があることをよく知っている。区民が医療費に困ったら役所に相談すればいいと思えるように、制度についてもっと効果的な広報をしてほしい。
- ③ 一部負担金減免制度は市役所で審査しているため、審査にとっても時間がかかる。区役所で審査すべき。

本市説明概要

- ① 確かにここ何年か保険料が上がり続けているが、保険料は受益と負担によって料金が決まっている。ご理解いただきたい。
- ② 要望については、福祉局に伝える。
- ③ 要望については、福祉局に伝える。

(4) 健診について（項目番号4）

団体要望概要

- ① 大阪市は1人あたりの健診の予算が圧倒的に少ない。特定健診の追加項目も少

なく、病気が見つからない。これが受診率が低い原因だと思われるので、健診内容を他都市並みに充実してほしい。

- ② がん検診は有料ではなく、受診率向上のため無料にすべき。
- ③ 生活保護受給者は健診を受診するために区役所に受診券をもらいに行かないといけませんが、自宅に直接送ることはできないのか。

本市説明概要

- ① 要望については、福祉局に伝える。
- ② 要望については、福祉局に伝える。
- ③ 生活保護を受けていても社会保険に入っている方や、介護保険施設に入っている方は健診対象外であり、そのあたりの確認が必要なため、区役所でのお渡しとなっている。要望については、福祉局に伝える。

(5) 生活保護及び困窮者支援について（項目番号5）

団体要望概要

- ① 旭区では、生活保護申請時、決定までの間の生活資金をいくら出しているのか。
- ② 申請から初回の生活保護費支給まで、最短で何日かかるのか。初回支給まで5千円で暮らせると思っているのか。

本市説明概要

- ① 旭区の民生児童委員協議会で、単身世帯なら5千円、複数世帯なら1万円の貸し付けを行っている。
- ② 最短で2週間以内。貸付資金だけではどうしても賄えないという状況があれば、食料支援も行い、何とか初回支給までつなげられるようにしている。

(6) 防災対策の強化を（項目番号7）

団体要望概要

- ① 旭区役所からも能登半島地震の支援に行っていると思うが、どういう状況か。
- ② 能登半島地震の支援活動で得た教訓などから、防災計画の見直しはされるのか。
- ③ 市営住宅の耐震改修は済んでいるのか。
- ④ 旭区は民家の老朽家屋が多いが、把握しているか。
- ⑤ 区役所も含め、避難場所になっている公的施設は全て耐震化できているのか。

本市説明概要

- ① 先週、職員2名を1週間派遣した。来月も職員2名を1週間、2回派遣する。24区の職員が順次交代で派遣されている。
- ② 支援活動で得た情報から、改めて備蓄計画の見直しを検討していきたいと考えている。
- ③ 市営住宅の耐震化は順次進められている。

- ④ 老朽した空き家については区役所でもある程度把握しており、持ち主を探したりしているが、数はそれほど多くない。人が住んでいる場合は、住んでいる人の責任になる。
- ⑤ 旭区の小学校、中学校などの避難場所 19 か所は耐震化できている。